

フットペダル式ベースシンセサイザー



回転スピーカーの効果を
モノラルで実現する
フルローターサーキット使用

►MX-150(バスキーII)

今までベースペダルを使用する楽器は電子オルガンとかパイオルガンのみでした。しかし小編成のバンドでベース奏者のかわりをしたり、ギターのひきがたりにベースを入れてみたり、プレーヤーにとっては手軽なベース楽器というものの出現が夢でした。それをかなえたのがこのMX-150です。MX-150は13鍵ですがオクターブの切替ができ、音の立ち上がりや減衰、音色の変化などをブッシュボタンで演奏中にもワンタッチで切替えることができます。またコントロールノブによって音色・音量・チューニング・サステインタイムを自由に調整することができ、多彩なベースサウンドを楽しめます。

►MX-2(フルローター)

現在電子オルガンといえば不可欠のものとなっている回転スピーカーの効果を電子的な回路で実現しようと各社がいろいろな企画で競っています。回転スピーカーの効果は音源の移動によるドッپラー効果と移相(フェイズシフト)変調そして音量変化などをミックスしたトレモロとかコラスとかいわれる効果なのですが、これに対して電子的に実現する回路はフェイズシifterがあります。しかし、一般にギターなどに使用されるフェイサーでは電子オルガンに使えるやわらかなトレモロ効果は期待できません。そこで当社技術陣がその欠点を解消し、より自然なトレモロ・コラス効果を実現できるようにしたのが“フルローター”サーキットなのです。この回路を使用したMX-2は、モノラルでも十分に回転スピーカーのサウンドを得られるエフェクターですからどんな大出力のアンプを使用することもできますし、ヘッドフォンを使っても美しいトレモロ音で演奏を楽しむことができます。また、スピードコントロール(スピーカーでいえば回転する速さ)は、実際の回転スピーカーと同様、スロー・トップ・ファースのスイッチによる切替でしかもスピードは除々に変化しますから、演奏中の切替はあなたの演奏をひきたてます。

●仕様

■13鍵 フットペダル式Cスケール ■オクターブスイッチ:ハイ/ロウ ■エフェクトスイッチ:ホールドオン・オフ、サステインオン・オフ、エキスパンション・オフ ■アタックスイッチ:バーカッピング/ミュート ■コントロール:メインボリューム、チューニング、エキスパンド、トーン、サステインタイム ■出力信号:200mVRMSインピーダンス12KΩ以下 ■チューニング±50セント ■電源:AC100V(50/60Hz) ■消費電力3W ■付属品:ビニールカバー、中間コード ■寸法:W=610 D=420 H=140mm ■重量:11kg

MULTIVOX

バスキー

MX-150

フルローター

MX-2

ロータリースピーカー・サウンドをさらに追求
サウンドが空間を飛びかうステレオ出力

“小さな巨人”
LITTLE DAVID



かろやかなロータリースピーカー・サウンドを純電子的に可能にした回路、独自に開発されたサーキット、“フルローター”的機能をさらに追求し、研究の結果ステレオ出力を新たに装備、2台のアンプ(スピーカーシステム)を使用することによって、まさに、あの空間を飛びかうロータリーサウンドを得られるのが、LD-2(リトルデイビッド)です。また、電子オルガンなどキーボードだけでなくギターに使用してもこのステレオサウンドは今までにないファンタスティクな世界を作りだします。そのため、コントロールにスピードコントロールを追加、オプションとして専用スピードコントロール・フットスイッチを用意しました。また、従来のエフェクターのイメージを破る木工キャビネットを採用し、生みだすサウンドと共に、あなたのミュージックライフのマスコットとして末長く御愛用いただけます。

※フルローター：各国特許出願
米国特許No.4122364

●仕様

■電源: AC100V、50/60Hz ■消費電力: 3W ■コントロール: ディスクコントロール(電源スイッチ付)、スピードコントロール ■スイッチ: スロー/ストップ/ファースト切替スイッチ ■ジャック: 入力1、出力2(ステレオ)、フットスイッチ1 ■外形寸法: W=182 D=133 H=268mm ■重量: 2.2kg ■オプション: スピードコントロール用フットスイッチ

MULTIVOX

サウンドエフェクター

LD-2/リトルデイビッド